

第18回「芳賀・宇都宮基幹公共交通検討委員会」結果概要

○日 時 平成30年7月5日（木）午前10時25分～午前11時

○場 所 東京八重洲ホール 611会議室

○内 容 1 開 会

2 あいさつ（森本委員長）

3 議 題

・ L R T車両外観デザインの推奨案について

4 その他

5 閉 会

【主な発言の要旨】

3 議題

・ L R T車両外観デザインの推奨案について・・・資料1

【委員長】

- ・ まず、議題に入る前に本日の会議を非公開とすることについて、事務局より説明をお願いします。

【事務局】

- ・ L R T車両外観デザインについては、意思形成過程に関する情報に該当し、デザインの正式な決定までは、非公開情報となることから本日の会議を非公開としたいと考えている。
- ・ また、本日の議事録などについては、L R T車両外観デザインを決定し公表した際には、公開情報として取り扱うこととなる。

【委員長】

- ・ 只今の事務局からの説明について、各委員の皆様はいかがか。

【各委員，了承】

【委員長】

- ・ それでは、本日の会議を非公開とする。

【事務局】

- ・ **資料1** 説明

【委員長】

- ・ 皆様から質問・意見等をいただきたいが、まずは、LRTデザイン部会の部会長である吉田委員から補足をいただきたい。

【吉田委員】

- ・ **資料1**のデザイン案の選択理由では、A案とB案のいずれも、「個性的だから」、「雷の光を感じるから」、「新しさを感じるから」といった、デザインコンセプトからの理由で7割以上の評価を占めていることから、昨日のLRTデザイン部会においては、最多回答のA案を推奨案として選定した。
- ・ また、その他として、「良いプロセスで車両外観デザインを選んでおり、今後、実際に車両が出来ていくプロセスを公開することにより、車両が出来ていく実感を市民・町民に提供していただきたい」や「視認性について、ライトを工夫していただくなど、より一層の安全性の確保に努めていただきたい」などの意見をいただいた。

【委員長】

- ・ 本日欠席の委員からコメントなどがあれば紹介願いたい。

【事務局】

- ・ 望月委員からのコメントを報告させていただく。
- ・ 「アンケート結果については、A案、B案が多く个回答数を得ているが、回答者の属性や、デザイン案の選択理由が同じような傾向であることから、A案、B案ともデザインコンセプトを理解していただき、それぞれの案の魅力を同じように感じて、回答されたと思われる。」
- ・ 「回答者のデザインコンセプトの受け取り方が同じであり、その上で、A案の回答数が多いのであれば、A案を推奨案とすることは妥当である。」

【委員長】

- ・ 直接方式、郵送方式等の回答方法がある中で、A案、B案が拮抗するものの、どれもA案の方が大きな数字を占めていることから、皆さんの声を反映したA案が良いということである。

【内野委員】

- ・ より良いものにするため、女性の意見が重要と考えたことから周囲の女性に意見を

聞いてみた。私はB案が良いと思ったが、女性はA案とC案を選ぶ人が多く、特にA案が一番多かった。B案は、女性から見るとしつこく感じるようである。これからは、若い女性が好むようなデザインが一番良いだろうから、A案でよろしいと思う。

【委員長】

- ・ LRTデザイン部会の中で、視認性の意見が出たようだが、軌道運送事業者の中尾委員から意見はあるか。

【中尾委員】

- ・ LRTデザイン部会の視認性の意見については、前方視界に関するものであった。昨日のLRTデザイン部会で、その点を確認したが、**資料1**のとおり、「今後の車両設計において安全性を十分確保できることを、車両設計事業者を確認していることや、安全性を確保すべきポイントや今後の進め方について」事務局から説明があったので、十分了解している。

【委員長】

- ・ A案を見たときに、A案は車両正面の両サイドに黄色い支柱があるため、運転手から見ると、少し見えにくい部分が一部存在するのか。B案、C案は黄色の支柱がなく死角がないのか。

【中尾委員】

- ・ A案は支柱部分が黄色で、B案、C案は色が無いので見やすいと思ったが、車両の中の支柱の太さは、3案いずれも同じであり、前方の視界については、3案それぞれ変わらないということである。

【吉田委員】

- ・ **別紙1**の写真で、どの案も少し色が変わっている所が支柱部分である。

【委員長】

- ・ フレームは3案同じで、支柱部分に黄色を付けたか、付けないかの違いなのか。

【事務局】

- ・ そのとおりである。構造上、フレームは3案とも同じである。

【委員長】

- ・ 車両の顔を見ると、それぞれライトの位置が異なるように見えるが、ライトの位置

ではなく、飾りなのか。デザインなのか。

【事務局】

- ・ ライトである。ライトは基本的に各案に示す位置に配置し、これをコンセプトとして、実現化をしていきたい。若干の違いは出ると思うが、印象が違ふと思われぬような形で、できるだけ努力はさせていただく。
- ・ これがコンセプトであり、これを実現化していくということで、車両設計事業者に努力をしていただく。昨日のLRTデザイン部会では、「もう少しライトを増やした方が良いのではないか」や「場所を変更した方が良いのではないか」などの意見をいただいたが、選んだデザインをコンセプトに設計を進めていくという話しをさせていただいた。

【委員長】

- ・ 富山はクリスマスシーズン等に車両にラッピングすることもあるが、車両のデザインによりラッピングのしやすさに違いはあるのか。

【事務局】

- ・ カuttingシートでラッピングするので、下の色が透けることなく、貼ることができる。
- ・ ラッピングをすることによって、視界が悪くなることもなく、表から見れば、色が入るが、内側から見れば透明に見えるラッピングもある。
- ・ 富山はそのようなラッピングを使用しており、例えば、クリスマスツリーのラッピングを、窓に貼ることによって、表現していると聞いている。

【上野委員】

- ・ 昨日のLRTデザイン部会の中で、芳賀町内においては、A案よりもB案の方が多かったことについての意見が出た。細かい所を見れば、居住地別の栃木県外でも、A案よりB案の方が多かったり、また、年代別の60代以上もA案よりB案が多かったりと若干の差異はあるが、A案、B案、それぞれの基本的な選択理由は、デザインコンセプトに沿った回答が多く、トータルで最多回答のA案とすることが妥当と考えている。

【委員長】

- ・ 芳賀町内、栃木県外はB案が多いが、宇都宮市内の1,100票差が大きいと思う。
- ・ 全体の結論をひっくり返すほどの、大きな違いはないということによろしいか。
- ・ 車両デザインだけでなく、安全性についても確認をしたということで、実際のデザ

- インの修正については、車両の検討中に適宜修正をするということは、了解する。
- ・ ただし、大きなコンセプトは変えず、尊重していただくとの主旨でよろしいか。

【各委員，了承】

【委員長】

- ・ 異論がないので、検討委員会としても、LRTデザイン部会の意見を尊重し、A案を推奨案とする。

4 その他

【委員長】

- ・ 車両デザインが了承されたということで、上手に広報展開してPRしていただきたい。
- ・ 最後に事務局から連絡事項などあればお願いします。

【事務局】

- ・ 次回の検討委員会については、後日、改めてご案内させていただく。
- ・ 以上で、本日の会議を終了する。

以上